



BLUE-SKY

「自立」「敬愛」「創造」の精神のもとに
夢や志に向かって主体的に学ぶ生徒の育成発 行 者
長崎市立橘中学校
校 長 徳永 達樹

秋の美しい学校風景

昼休みに中庭で、(パートリーダー?実行委員?なのか)合唱コンクールの曲を二人でハモって歌っている姿を目にし、すごく良い光景だと感じ、思わず声をかけました。自分たちの曲に誇りを持っており「男子も意外に!?よく歌って協力してくれる」と言っていました(o^ー^o)。教室での練習も開始され、いよいよの雰囲気が出てきました。また、放課後のグラウンドや体育館では、駅伝大会や新人大会に向け真剣な表情で練習に励む姿が見られ、中学校の秋の風景だなあと感じます。

このような微笑ましく、眩しくも感じる風景を見ると、それぞれが中学生という時間を大切にたくさんのことに思いっきり挑戦してほしいと心から思います。挑戦≡成長、挑め橘中生!!

青く澄んだ広い心

前々号?で横断歩道での車両へのお礼のあいさつの記事を掲載してもらいましたが、なんとその後にさらに2件、同様の連絡が学校にございました。聞いた感じでは、前回お知らせした生徒とはそれぞれ別の生徒のようでした。運転手からすると横断歩道で歩行者のために停止することは当然のことといえば当然ですが、当たり前と奢るのではなく、謙虚に感謝の気持ちをきちんとした態度で伝えることができる本校生徒を誇りに思います。

どちらの連絡も心を動かされて、思わず連絡したといったものでした。学校の誇りから地域の誇りへ橘中生!!

続く 研究授業

今週、橘中では国語と英語の2教科で研究授業(市内の先生方が本校の授業を参観し、よりよい授業をめざし、意見を交換する)が行われました。多くの先生方から本校生徒に対し、「ほんとに明るい」、「元気」、「人懐っこい」といった言葉をいただきました。あいさつをする生徒も多かったようで、「感じがよく、かわいい」という声もありました。

加えて、研究授業の授業者になるということは、授業が他の模範となる教職員、もしくは授業をよりよくしようという意識が高い教職員のどちらかです。11月には数学の研究授業も本校で予定されていますが、積極的に授業を公開していただいている先生方を心から誇りに思います。

感じのよい生徒と意識の高い教職員で創る授業は、必ず効果を上げると信じています!

特別支援学級説明会

今週、小学校の児童、保護者を対象として特別支援学級の交流学習並びに説明会を実施いたしました。その中で、特別支援学級に在籍する本校の生徒が、小学校の児童、保護者を連れて、丁寧に学校の案内をしてくれました。

原稿などを急ピッチで準備し、一生懸命案内してくれて、参加されていた保護者の方から「案内している子を小学生の頃から知っていますが、本当に成長していますね」と声を掛けていただきました。

「橘中はどんな中学校なんだろう」と不安な表情もあった小学生も「絶対にまた来ます!」と言って元気よく帰っていきました。しっかりと案内する中学生の姿は、来校された児童や保護者の皆様に入学への安心を与えることにつながったのではないかと思います。お迎えから、案内、交流と明るく一生懸命に行ってくれた子どもたちに感謝です!

音楽で秋を感じてみませんか?

○長崎市立橘中学校吹奏楽部 定期演奏会 九州吹奏楽コンクール金賞受賞記念!

9月20日(日) 13:30開場 14:00開演 長崎市東部地区にここセンター多目的ホール

○第37回ハンドベルフェスタ in 長崎 本校ハンドベル部出演!

9月27日(日) 13:30開場 14:00開演 ベネックス長崎ブリックホール国際会議場
入場料 一般1000円 学生500円 未就学児入場無料

○第76回長崎市中学校連合音楽会 本校からはハンドベル部が学校を代表して、16日に出演!

10月15日(木)、16日(金) ベネックス長崎ブリックホール大ホール